

1 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

- 自立した学習者としての資質・能力、学習の基盤となる資質・能力の育成

(2) 解決を図る学校課題

- 学習の基盤となる資質・能力（言語能力・問題発見・解決能力）の育成
 - ・ 発達の段階に応じた、語彙の確実な習得、意見と根拠、具体と抽象を押さえて考えるなど情報を正確に理解し適切に表現する力の育成
 - ・ 教科等横断的に視点に立った資質・能力を活用する学習活動
 - ・ 効果測定の指標（全国学力・学習状況調査）
国語科・算数科の正答率（領域を含）が前年度を上回る。
（令和7年度全国比 国語科93ポイント 算数科86ポイント）
- 自立した学習者としての資質・能力の育成
 - ・ 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う
 - ・ 効果測定の指標（全国学力・学習状況調査の質問紙調査）
自分には良いところがあると思いますか。（令和7年度78.4%）
人が困っているときは、進んで助けていますか。（令和7年度91.6%）

(3) 保護者・地域住民への周知

- 4月 学校だよりおよび各学年懇談・PTA総会で周知
- 5月 学校運営協議会で説明・周知
- 9月 全国学力・学習状況調査結果による効果の検証と学校だよりでの周知
- 11月 学校評価における検証
- 1月 各種結果を受けた改善策の立案
- 2月 次年度に向けた改善策の周知・学校運営協議会での周知

2 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
各教科の授業時数	国語	306	315	245	245	175	175
		308 (+2)	317 (+2)	247 (+2)	247 (+2)	177 (+2)	177 (+2)
	社会	-	-	70	90	100	105
				64 (-6)	82 (-8)	96 (-4)	102 (-3)
	算数	136	175	175	175	175	175
		138 (+2)	179 (+4)	179 (+4)	179 (+4)	179 (+4)	179 (+4)
	理科	-	-	90	105	105	105
				88 (-2)	103 (-2)	101 (-4)	100 (-5)
	生活	102	105	-	-	-	-
		99 (-3)	101 (-4)				
	音楽	68	70	60	60	50	50
		63 (-5)	64 (-6)	55 (-5)	55 (-5)	46 (-4)	46 (-4)
図画工作	68	70	60	60	50	50	
	65 (-3)	68 (-2)	59 (-1)	60	50	50	
家庭	-	-	-	-	60	55	
					60	51 (-4)	
体育	102	105	105	105	90	90	
	99 (-3)	101 (-4)	103 (-2)	104 (-1)	86 (-4)	90	
外国語	-	-	-	-	70	70	
					70	70	
特別な教科である道徳の授業時数		34	35	35	35	35	35
		34	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数		-	-	35	35	-	-
				35	35		
総合的な学習の時間の授業時数		-	-	70	70	70	70
				70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35
		44 (+10)	45 (+10)	45 (+10)	45 (+10)	45 (+10)	45 (+10)
合計		850	910	980	1015	1015	1015
学校行事		43	44	42	40	54	51
児童会活動		2	2	3	6	6	6
クラブ活動		0	0	0	5	5	5

第1学年の余剰を含めた総授業時数 [891時間] 余剰時数 [41時間]

第2学年の余剰を含めた総授業時数 [949時間] 余剰時数 [39時間]

第3学年の余剰を含めた総授業時数 [1021時間] 余剰時数 [41時間]

第4学年の余剰を含めた総授業時数 [1061時間] 余剰時数 [46時間]

第5学年の余剰を含めた総授業時数 [1048時間] 余剰時数 [33時間]

第6学年の余剰を含めた総授業時数 [1041時間] 余剰時数 [26時間]